

「第9回 バステク in 首都圏」
2023年12月1日 さいたま市営 桜木駐車場
(主催：株式会社ポルト出版)
～EVバス編～

視察レポート



- ・ 日時：2023年12月1日（金）
- ・ 場所：さいたま市営・桜木駐車場
- ・ 主催：株式会社ポルト出版
バス専門誌：バスラマインターナショナル発行会社
- ・ 出展規模：30ブース
- ・ 参加企業：共同出展を含め33社
- ・ 車両：試乗車 4台（EVバス3台）、展示車 15台（EVバス8台、FCEVバス 1台）
- ・ 機器展示ブース：電力インフラ、充電設備、電気バス用コンポーネント、バス用機器等
- ・ 来場者数（主催者発表）：780人、総参加者数1,070人（出展スタッフ含む）



バスの祭典、“第9回バステクin首都圏”がさいたま市営桜木駐車場で行われた。今回は第9回となっているが、バステクは年2回行われていて、5月17日には“2024 バステクフォーラム”が大阪・万博記念公園にて開催される。<http://www.portepub.co.jp/> 首都圏と大阪で年2回行われるバス的一大イベントである。



このイベントの特徴は、最新バスの展示だけでなく、運転が出来るバスの試乗や、同乗試乗、バス機器の展示など、総合的なバスの展示体験会の場となっていること。

今回は、バス19台が出展され、そのうちEV、FCEVバスが9台と半分を責めていた。因みに昨年のお阪の時はおEVバスが4台であった。今回出展されたEVバスのうち国内初出展が4台と言うのにも驚いた。



西武バスからはBYDの「K8」が展示されていた。「K8」は日本向けに開発された全長10.5mの車体で、西武バスでは埼玉の新座営業所に2台導入している。BYDを導入した理由は、日本での導入実績が一番多く信頼性が高いため（導入当時）だと担当者は語っていた。

https://byd.co.jp/news/2023_0215_106.html

項目	スペック	備考
車両名	K8(1.0)	
全長×全幅×全高(mm)	10,500×2,500×3,360	
車両重量(kg)	11,895(推定)	西武バス仕様
車両総重量(kg)	16,350(推定)	西武バス仕様
乗車定員(人)	最大81人	西武バス仕様
バッテリー容量(kWh)	287	BYD製リン酸鉄リチウム
航続距離(km)	220	
モーター最高出力(kW)	100kW×2	



FRP(ガラス繊維強化プラスチック)にステンレスシャシを採用。ボディの軽量化と錆に強いシャシが特徴。軽量化により、電費の改善にバッテリーへの負荷が減少していると言う。「2025大阪・関西万博」向けに7mの小型EVバスを含め100台のEVバスを受注している。

<https://evm-j.com/city-bus/>

項目	スペック	備考
車両名	F8 series2-City Bus 10.5m	
全長×全幅×全高(mm)	10,450×2,490×3,300	
車両重量(kg)	10,800	
車両総重量(kg)	15,500	
乗車定員(人)	77	
バッテリー容量(kWh)	210	
航続距離(km)	280(社内基準値)	
モーター最高出力(kW)	240	



EVバスが初出展されていた。展示車は韓国での試験車両ということで左ハンドル車であった。現在日本仕様の右ハンドル車を製作中で、今年の夏には日本に上陸するという。
乗用EV「IONIQ 5」の評判が高いことから、今回の展示車の中では期待できる1台と感じた。

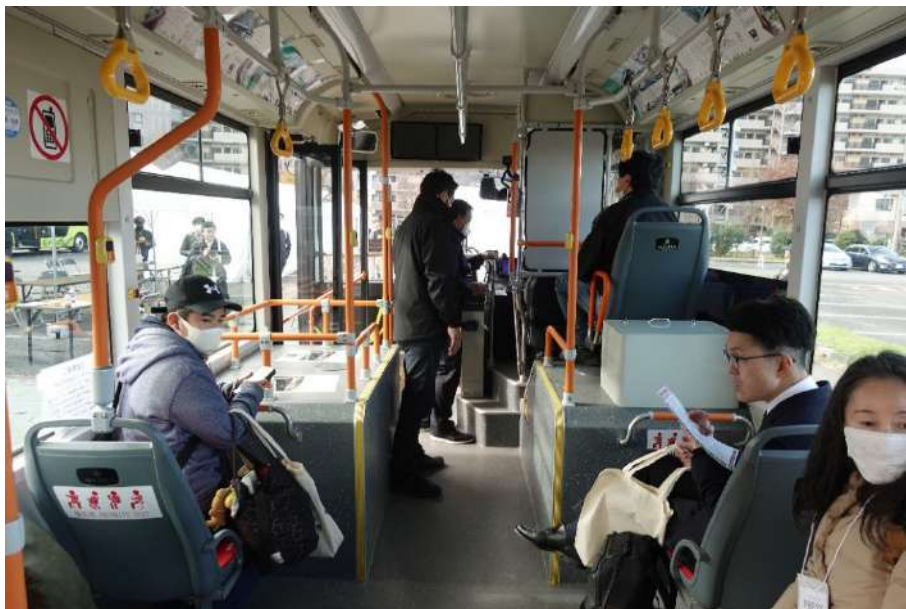
項目	スペック	備考
車両名	ELEC CITY TOWN(韓国仕様)	左ハンドル車
全長×全幅×全高(mm)	9,045×2,490×3,400	
車両重量(kg)	—	
車両総重量(kg)	—	
乗車定員(人)	41	
バッテリー容量(kWh)	217.8	SK On製
航続距離(km)	350	73km/h定速走行
モーター最高出力(kW)	160	ZF製セントラルモーター



小型としては少し短い6mクラスのEVバスを初出展。1ドアとなる。
小回りが利くためコミュニティバスに適していると言う。
急速充電規格のCHAdeMO2.0に準拠している日本仕様。

<https://alfabus-j.com/car>

項目	スペック	備考
車両名	ECITY L6	
全長×全幅×全高(mm)	6,090×2,080×2,980	
車両重量(kg)	4,700	
車両総重量(kg)	6,295/6,075	
乗車定員(人)	29/25	
バッテリー容量(kWh)	105	CATL製
航続距離(km)	200(乗車率65%,AC OFF)	
モーター最高出力(kW)	120	



アルファバスからは大型の10.5mクラスも出展。

1999年にEVバス会社として創業と長い歴史を持つ。

電池は日産リーフと同じAESC製を採用する。

充電は、CHAdeMO2.0準拠し、非常用電源としての利用も可能。

<https://alfabus-j.com/>

項目	スペック	備考
車両名	ECITY L10	
全長×全幅×全高(mm)	10,480×2,485×3,260	
車両重量(kg)	11,550	
車両総重量(kg)	15,510	
乗車定員(人)	72	
バッテリー容量(kWh)	296	エンビジョンAESC製
航続距離(km)	—	
モーター最高出力(kW)	152	



試乗車も用意するが、今回初出展となった新型の「オノエンスター EV 9m車」。試乗車の新型車となる。製造は中国・揚州亜星(ヤーシン)製。スペックの公表は少なかったが、試乗車の新型ということで試乗車のスペックが目安になるだろう。

<https://xn--ccka9df4az5a.com/>

項目	スペック	備考
車両名	オノエンスターEV 9m	
全長×全幅×全高(mm)	8,990×2,480×3,420	
車両重量(kg)	—	
車両総重量(kg)	—	
乗車定員(人)	51	
バッテリー容量(kWh)	284	
航続距離(km)	—	
モーター最高出力(kW)	—	



初出展の展示車両のほか、大型EVバス「オノエンスター9m車」が試乗車として用意された。
車体がアルミ製なのが特徴で、一充電航続距離は200kmと公表されている。

項目	スペック	備考
車両名	オノエンスターEV 9m	
全長×全幅×全高(mm)	8,990×2,500×3,200	
車両重量(kg)	8,900	
車両総重量(kg)	12,035	
乗車定員(人)	57	
バッテリー容量(kWh)	163.4	CATL製
航続距離(km)	200	
モーター最高出力(kW)	155	



産業機器商社のアルテック社からトルコのカルサン「e-JEST」の日本仕様右ハンドル車が出展されていた。全長5.8mのボディに「BMW i3」のモーター、バッテリーが搭載されている。充電は、CHAdeMO規格に対応する。リアには、「BMW i」のエンブレムが誇らしげに張られていた。

<https://www.altech.co.jp/item/karsan>

項目	スペック	備考
車両名	e-JEST	
全長×全幅×全高(mm)	5,900×2,080×2,800	
車両重量(kg)	3,735(推定)	
車両総重量(kg)	5,000	
乗車定員(人)	23	
バッテリー容量(kWh)	88	BMW製
航続距離(km)	210	NEDC基準
モーター最高出力(kW)	135	BMW製



今回1台のみ出展となったFCEVバスは、トヨタ「SORA」。出展は追突防止警報装置「モバイルアイ」の代理店でもあるジャパン・トウエンティワン(J21)から、中日臨海バスの車両を借りての出展。後付け可能な側方衝突警報装置「モバイルアイシールドプラス」、装着義務化の期限が迫る、置き去り防止装置「かくにん君」など、最新機器をバスに装着して最新型の「SORA」に装着されていた。

項目	スペック	備考
車両名	SORA (燃料電池バス FCEV)	
全長 × 全幅 × 全高(mm)	10,525 × 2,490 × 3,350	
車両重量(kg)	—	
車両総重量(kg)	—	
乗車定員(人)	79	標準仕様
燃料電池スタック(kW)	114 × 2	
航続距離(km)	—	
モーター最高出力(kW)	113 × 2	



※写真は昨年12月大阪でのもの

DQC030L・050L

EV用 急速充電器を出展していた。
30/50kW共通筐体タイプのもので、2プラグによるシリーズ充電が可能なもの。
1個のプラグの充電が終わるともう1個のプラグが充電される、予約充電機能付。

CHAdeMO Ver 2.0規格。

遠隔監視、制御が可能(OCPPプロトコル)。

<https://www.daihen.co.jp/products/wireless/>



デポチャージャーSLS301

自動接続による車庫での夜間充電システム。

車庫にバスが戻ると自動的に充電されるシステム。省力化と大電流も流せるのが特徴。

弊社では、シュンク社製のパンタグラフ式充電システム搭載のEVバスを過去に納入した実績がある。<https://www.schunk-group.com/transit-systems/en/applications/heavy-duty/depot-charger-sls-301~p6404>

お問い合わせ先:株式会社東京アールアンドデー営業部
担当:森竹 智法moritake.tomonori@tr-d.co.jp
住所:神奈川県厚木市愛甲東1-25-12
電話:046-227-1101
HP:<https://www.tr-d.co.jp/>